

- ・この説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ・有資格者以外の方の電気工事は、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

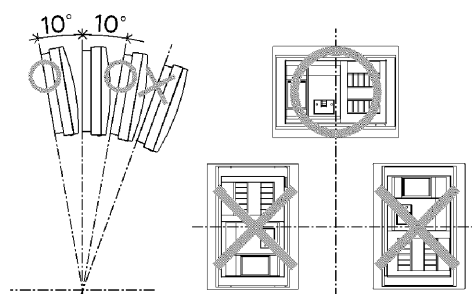
- ・施工時、点検時には必ず主電源を切ってください。
電源が入ったままの施工、点検は感電・短絡の原因となります。

⚠ 注意

- ・ブレーカに電源を接続する場合は、各相を正しく接続してください。
相を間違えると異常電圧が発生し、発熱・発火の原因となります。
- ・導電部の接続ねじは標準締付けトルクで締付けてください。
接続ねじの緩みは、発熱・発火の原因となります。

■設置・施工に関するご注意

- ・ボックスは、容易に操作・点検できる場所に取り付けてください。
戸棚・便所・浴室などの内部には取付けないでください。
- ・高温・多湿・じんあい・腐食性ガス・振動・衝撃など、異常な環境での使用は避けてください。機能を損ないます。
- ・屋内で使用してください。屋外や水のかかる場所には使用できません。
- ・ボックスを取付ける壁面は、平らな面を選び、適切なねじ締め力で取付けてください。凸凹のある場所へ無理に取り付けたり、ねじ締め力が強すぎると、ベースがひずみ、正常な取付けが維持できません。
- ・ボックスの前面には、障害になるようなものを置かないでください。
- ・ボックスを照明器具（ダウンライトなど）の近くに設置する場合は、使用されるダウンライトの直下近接限度以上離してください。
- ・ボックスの取付けは、天井・壁などの面から本体まで15mm以上、下側面から30mm以上の間隔（隙間）を設けて取付けてください。
カバーの取付け・取外しが困難になります。
- ・電線サイズは最大想定負荷電流に適合したものを右表より選んで使用してください。
- ・圧着端子・圧着工具はJIS適合品を使用してください。また、電線に適合した圧着端子を使用してください。
- ・施工完了後、ブレーカに端子カバーを確実に取付けてください。
- ・ボックスカバーなどは、取付け施工後、軽く引いて外れないことを確認してください。
- ・施工後及び点検時にはブレーカなどの導電部締付けねじ部の増締めを行い、ゆるみがないことをご確認ください。



側面から見た場合 正面から見た場合
導電部の接続ねじ適正締付けトルク

ねじの呼び径	締付けトルクN・m
M4	1.2~1.6
M5	1.6~2.0
M6	3.0~4.0
M8	5.5~7.0

ブレーカの適合電線サイズ

ブレーカの定格電流	電線サイズ
20A	φ1.6, φ2.0
30A	φ2.6, 5.5~8mm ²
40A	8~14mm ²
50A・60A	14~22mm ²
75A	22~38mm ²
100A	38mm ²

■使用上のご注意

- ・線間の絶縁抵抗測定は漏電ブレーカが故障します。
- ・線間電圧による感電は、漏電ブレーカで保護できません。
- ・漏電ブレーカ付の商品は、工事完了後、ハンドルをONにしてからテストボタンを押して、動作の確認をしてください。

■清掃について

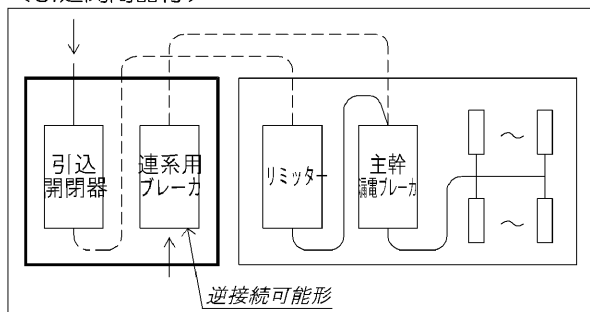
- ・ボックスの清掃は乾布で行ってください。なお、内部の清掃は、感電の原因となるため絶対行わないでください。
- ・シンナー・ベンジンなどの薬品、油、酸性・中性・アルカリ性洗剤をボックスに付けないでください。
樹脂が変色・劣化・破損する恐れがあります。

■機器増設ユニットの施工例

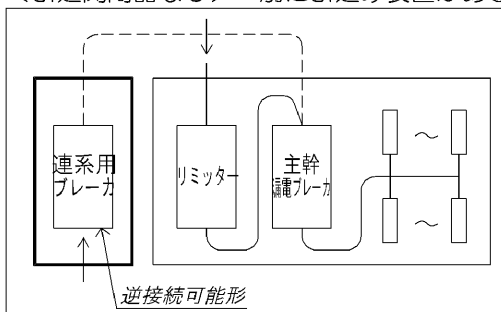
●太陽光・ガス発電対応用

既設の住宅用分電盤が「リミッタースペース付」タイプの場合

＜引込開閉器付＞

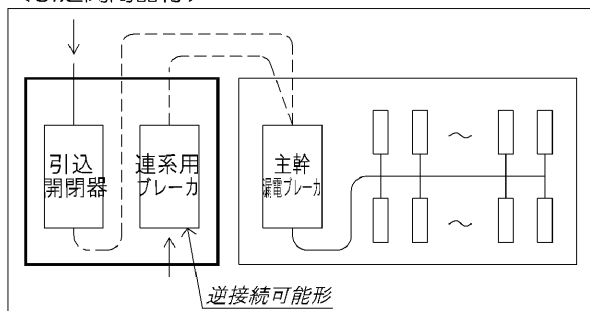


＜引込開閉器なし＞＊別に引込み装置がある場合

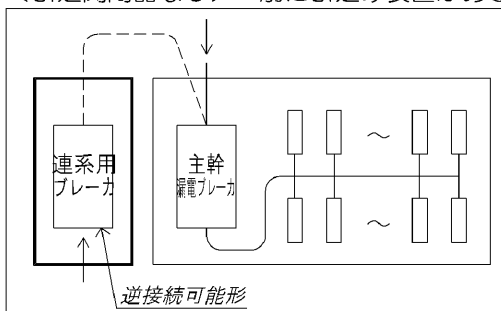


既設の住宅用分電盤が「リミッタースペースなし」タイプの場合

＜引込開閉器付＞



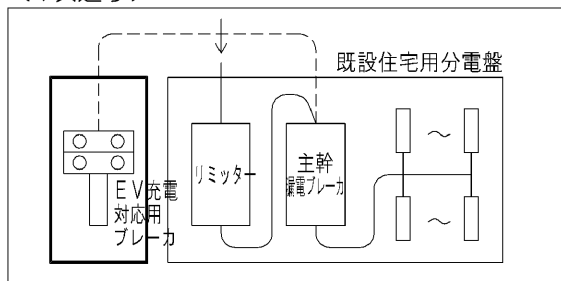
＜引込開閉器なし＞＊別に引込み装置がある場合



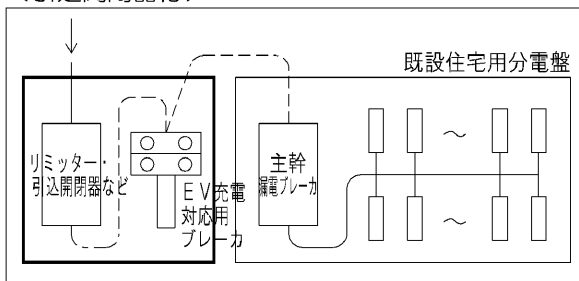
＊ガス発電など逆潮流防止制御用のCTがある場合、CTの取付け位置は、リミッターがある場合はリミッターの一次側に、リミッターがない場合は主幹ブレーカの一次側に取付けてください。（CTは住宅用分電盤や機器増設ユニットには同梱付属されていません。）

●EV充電対応用

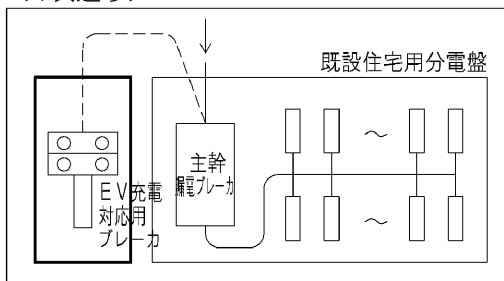
既設の住宅用分電盤が「リミッタースペース付」タイプの場合
＜1次送り＞



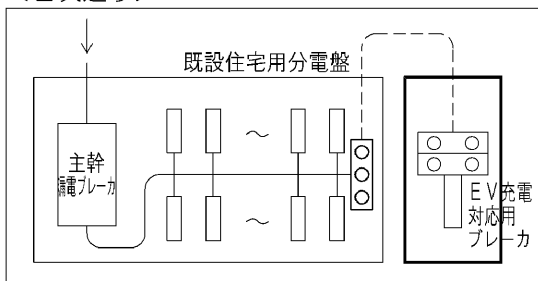
既設の住宅用分電盤が「リミッタースペースなし」タイプの場合
＜引込開閉器付＞



＜1次送り＞



＜2次送り＞



・工事が終わったら、商品に同梱してある取扱説明書に、施工電気工事業者名（指定がある場合は連絡先）をご記入後、お客様に取扱方法を説明し、お渡しください。

東芝ライテック株式会社 器具事業部

〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1

TEL (046)862-2091 FAX (046)861-8776

日本国内専用
Use only in Japan

(06230)D